

# 複合図書館「ユートミヤ」宮城・富谷に 5月1日開館

## 楽しい仕掛けが随所に

本棚のトンネル、ガラスの床、はやりのゲーム機。宮城県富谷市の複合図書館「ユートミヤ」には、子どもがわくわくするような仕掛けがいっぱいあるよ。新出・副センター長(47)に館内を案内してもらったよ。(1面に関連記事)

ユートミヤは5月1日に開館しました。地上2階の建物に市民図書館、子ども向けの屋内遊び場、スイーツステーションが整備されました。

1階の「とみのわひろば」は小学生以下が対象の無料の屋内遊び場です。ふか

ふかの床の上を駆け回ったり、滑ったりして遊べます。屋外には跳ねて遊ぶ「ふわふわドーム」もあります。2階の「こどもとしゃかさん」には、約1万6000冊の児童書や絵本がずらり。直径90センチの強化ガラスで造られた透明な床からは、1階の遊び場の様子をのぞけます。恐る恐るガラスの上に乗る子どももいるそうです。

同じフロアには、主に中高生の利用を想定した「ティーンズコーナー」もあり。ソファが置いてあり、人気ゲーム機「ニンテンドースイッチ2」を予約制で利用することもできます。「1階から2階に上がるブックスロープをはじめ、建物全体がぐるぐる回って楽しめる設計になっているのも特長です」と新副センター長。抜け道のような小さなドアもあり、子どもの好奇心をくすぐる工夫が随所にちりばめられています。



開放的な館内。本が並ぶ「ブックスロープ」を歩いて2階へ



1階の遊び場を見下ろせるガラスの床



ティーンズコーナーの説明をする新・副センター長。写真：白い空間が広がる屋内遊び場「とみのわひろば」

